

MSDS

MSDSとは、化学製品による事故を防止し、化学物質の取り扱いにおける安全性確保(人の健康、生態系に対して)のための情報提供手段です。

富士フィルムは写真現像処理薬品のMSDS(Material Safety Data Sheet : 化学物質など安全データシート)を1997年7月からホームページ(<http://www.fujifilm.co.jp/msds>)に掲載し、MSDSの提供を行ってきましたが、2001年1月のPRTR法・改正労働安全衛生法および改正毒物劇物取締法施行令に基づいて、MSDSの内容・表記を全面改訂しました。具体的な内容は以下の通りです。

1. PRTR法に該当する化学物質には化学物質名の後ろに第一種・第二種の区別と号番号を記載し、PRTR法に該当であることを表示。
2. 労働安全衛生法に該当する化学物質は化学名の後ろに安衛法該当の旨を記載。
例：2 - アミノエタノール(PRTR1:16号、安衛通知)
メタノール(安衛通知)
3. 該当する化学物質に関しては、その含有量を法規が定める基準に従い記載。



PRTR法関連

- ・当該指定化学物質などの名称と共に、第一種指定化学物質又は第二種指定化学物質の令別表第一又は別表第二における該当する号の番号の記載を追加。

- ・含有率を上位2けたを有効数字とした数値で記載。安衛法関連

- ・含有率を10%レンジで記載。

これらは各営業部門で印刷資料(冊子)またはCD-ROMの形で提供しています。

また、富士フィルムはAIS(Article Information Sheet)を発行し、フィルム、印画紙などのアーティクル製品すなわちMSDS発行の対象外となっている有形製品の環境・安全に関する情報も提供しています。

「エコプロダクツ2001」展に出展

2001年12月、東京ビッグサイトに「エコプロダクツ2001」が開催されました。エコプロダクツとは、環境に対する負荷を減らす製品やサービスのことです。循環型社会を目指して活動する350を超える会社から出展がある中、富士フィルムは「富士フィルムの環境保全」「『写ルンです』の循環生産」「イメージングシステム」「容器包装」の4つのコーナーで環境活動をテーマに出展しました。「写ルンです」循環生産コーナーではリサイクルの生い立ちからエコマークの取得までを紹介、デジタルミニラボ「フロンティア」の省資源・リユース施策、インク不要でプラスチック廃棄物なしのプリントシステム「プリンチャオ」の実演デモなどが注目を集めました。



プリントシステム「プリンチャオ」の実演デモ

クレームへの対応

2001年度は、右に示しました7件のクレームを頂きました。騒音に対するクレームは、建屋補修工事のハンマードリルやファン・換気扇などから音を発生させたことによるもので、いずれのクレームにもすみやかに対応し、住民の方々のご理解を得ることができました。電波障害クレームは、朝霞技術開発センターの新棟建設により、電波の反射が起きて電波障害が発生したことによるものでした。直ちに共聴アンテナおよびケーブルテレビの接続工事を実施して解決しました。

今後は先手管理を徹底し、再発を防止していきます。なお、環境に関連した訴訟は起きておりません。

内 容	事 業 所	(件 数)
騒 音	足柄工場	(1)
	富士宮工場	(2)
	宮台技術開発センター	(1)
	朝霞技術開発センター	(1)
	朝霞技術開発センター	(2)
電波障害	朝霞技術開発センター	(2)